

業務設計書(見積参考)

業務名 札幌市自転車等駐車場支柱調査業務

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積り算定の参考として掲示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。

令和4年 8月 単価適用

札幌市建設局総務部自転車対策担当課

業務委託費内訳書

名 称	摘 要	単位	数量	単価	金額	備 考
業務委託料						
	計画準備	式	1			第1号内訳書
	点検調査	式	1			第2号内訳書
	打合せ	式	1			第3号内訳書
	点検調書作成	式	1			第4号内訳書
直接人件費						(1)
	旅費交通費	式	1			第5号内訳書
	安全費	式	1			第6号内訳書
	材料調達費	式	1			第7号内訳書
	電子成果品作成費	式	1			設計基準R4年P3-1-3
直接経費						(2)
	その他原価	式	1			(3) = (1) × その他原価率
業務原価						(4) = (1) + (2) + (3)
一般管理費		式	1			(5) = (4) × 一般管理費率
業務価格						
消費税相当額						
業務委託費						

札幌市

点検調査

一金 _____ 円 (原)
_____ 円 (変更)

内 訳

第2号内訳書

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
通常点検	現況調査・打音検査	本	150			単価算出調書3号
通常点検	掘削調査 (インターロッキング)	本	150			単価算出調書4号
詳細点検	板厚測定	本	53			単価算出調書5号
直接人件費 計						

点検調書作成

一金 _____ 円 (原)
 _____ 円 (変更)

内 訳

第4号内訳書

名 称	形 質	単位	数量	単価	金額	備 考
点検調書 作成・照査・検討		本	150			単価算出調書9号
直接人件費 計						

旅費交通費

一金 _____ 円 (原)
_____ 円 (変更)

内 訳

第5号内訳書

名 称	形 質	単位	数量	単価	金額	備 考
ライトバン運転費	1500cc	日	25			ライトバン使用日数 単価算出調書10号
直接費 計						

安全費

一金 _____ 円（原）
 _____ 円（変更）

内 訳

第6号内訳書

名 称	形 質	単位	数量	単価	金額	備 考
交通誘導警備員B	昼間	人	22			トラック使用日数×1人
保安機材賃貸料		式	1			トラック使用日数 単価算出調書11号
トラック運転費	1.5t 昼間	日	22			トラック使用日数 単価算出調書12号
直接費 計						

材料調達費

一金 _____ 円 (原)
_____ 円 (変更)

内 訳

第7号内訳書

名 称	形 質	単位	数量	単価	金額	備 考
材料費	インターロッキング	m2	1.3			単価算出調書13号
直接費 計						

単価算出調書

No.1

号	細目	単位	単価	積算の基礎				複合・原単表	
1	資料収集 事前調査作成		円	技師(B)	4.3 ×	円=	円		
				技師(C)	5.9 ×	円=	円		
				技術員	2.1 ×	円=	円		
							計		円
					1本あたり		再計		円
2	計画準備 現地踏査	式	円	技師(A)	0.5 ×	円=	円	設計業務等標準積算基準 (調査計画業務)P3-2-12	
				技師(B)	0.8 ×	円=	円		
				技師(C)	0.1 ×	円=	円		
							計		円
3	通常点検 現況調査、打音検査	本	円	技師(B)	6.8 ×	円=	円		
				技師(C)	7.2 ×	円=	円		
				技術員	8.6 ×	円=	円		
							計		円
					1本あたり		再計		円
4	通常点検 掘削調査(インターロッキング)	本	円	技術員	6.9 ×	円=	円		
							計		円
					1本あたり		再計		円
5	詳細点検 板厚測定	本	円	技師(B)	5.2 ×	円=	円		
				技師(C)	4.0 ×	円=	円		
				技術員	4.0 ×	円=	円		
							計		円
	1本あたり		再計	円					
6	打合せ 当初	業務	円	主任技師	0.5 ×	円=	円	設計業務等標準積算基準 (調査計画業務)P3-2-1	
				技師(A)	0.5 ×	円=	円		
				技師(B)	0.5 ×	円=	円		
							計		円
7	打合せ 中間	回	円	主任技師	0.5 ×	円=	円	設計業務等標準積算基準 (調査計画業務)P3-2-1	
				技師(A)	0.5 ×	円=	円		
				技師(B)	0.5 ×	円=	円		
							計		円
8	打合せ 最終	業務	円	主任技師	0.5 ×	円=	円	設計業務等標準積算基準 (調査計画業務)P3-2-1	
				技師(A)	0.5 ×	円=	円		
				技師(B)	0.5 ×	円=	円		
							計		円
9	点検調書 作成・照査・検討	本	円	主任技師	0.7 ×	円=	円		
				技師(A)	0.2 ×	円=	円		
				技師(B)	1.0 ×	円=	円		
				技師(C)	4.8 ×	円=	円		
				技術員	3.0 ×	円=	円		
							計		円
	1本あたり		再計	円					
10	ライトバン運転費	日	円	日あたり移動時間:	3.6h			損料表 建設物価 損料表 "	
				ガソリン	3.6 ×	2.6 円/h=	9.36 円		
					9.36 ×	円/台=	円		
				機械損料(h)	3.6 ×	円/h=	円		
				機械損料(日)	1 ×	円/日=	円		
			計	円					
11	保安機材賃貸料 工事用看板×1 カラーコーン×10	式	円	工事用看板	1 ×	円/台=	円	建設物価 " 建設物価 " トラック使用日数	
				カラーコーン	10 ×	円/個=	円		
							小計(基本料)		円
				工事用看板	1 ×	円/台=	円		
				カラーコーン	10 ×	円/個=	円		
							小計(1日あたりの賃貸料)		円
				機材賃貸料	22 ×	円/日=	円		
			合計(基本料+賃貸料×日)	計	円				
12	トラック運転費 1.5t 昼間	日	円	日あたり移動時間:	4.7h			損料表 建設物価 損料表 "	
				軽油	4.7 ×	2.7 円/h=	12.69 円		
					12.69 ×	円/台=	円		
				機械損料(h)	4.7 ×	円/h=	円		
				機械損料(日)	1 ×	円/日=	円		
				一般運転手	0.58 ×	円=	円		
			計	円					

1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2022.08
歩掛適用年月	2022.08
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

名称	規格	単位	数量	摘要
インターロッキングブロック舗装	標準品 直線配置 厚6cm 敷材料無し 100m2未満 ※材料費のみ	m2	1	
インターロッキングブロック	ブロック厚6cm 標準品	m2	1	
計				
単価				円/m2

単価算出調書

No.2

札幌市自転車等駐車場支柱調査業務 数量調書

柱点検対象数量

	本数
点検対象の柱	150

※点検の状況により、増える可能性あり

柱点検集計表

項目	本数	備考
通常点検 現況調査・打音検査	150	全数
通常点検 掘削調査	150	インターロッキング地盤 (うち10%は新材を使用することを想定)
詳細点検 板厚調査	53	・設置経過25年以上であり塗装式のもの (・塗膜の劣化や発錆が著しいものは追加で調査する)

日数算出表

作業内容	作業数量	日あたり 作業量	必要日数	ライトバン 使用日数	トラック 使用日数
現地踏査(駐輪場数)	11	4	2.7	2.7	0
通常点検 現況調査・打音検査	150	34	4.4	4.4	4.4
通常点検 掘削調査(インターロッキング)	150	10.3	14.5	14.5	14.5
詳細点検 板厚調査	53	19.2	2.7	2.7	2.7
合計			24.3 ⇒25日	24.3 ⇒25日	21.6 ⇒22日